

## 平成 27 年度第 3 回日本生理学会教育委員会議事録（委員会内のやや詳細版）

日 時 2015年10月25日 10時00分～12時00分  
 会 場 慈恵会医大 高木会館 5F カンファD  
 出席者 石松 秀（西九州大）、奥村 哲（静岡理工科大）、奥村 敏（鶴見大）、久野 みゆき（大阪  
 市大）、鯉淵 典之（群馬大）、椎橋 実智男（埼玉医大）、渋谷 まさと（女子栄養短大）、  
 鈴木 敦子（健康科学大）、中島 昭（藤田保健衛生大）、深田 優子（生理研）、南沢 享（慈  
 恵会医大）、山下 俊一（女子栄養大（編集広報委リエゾン））（以上50音順）  
 欠席者 小山 なつ（滋賀医大）、松田 哲也（玉川大）、渡邊 マキノ（順天堂大（認定委リエゾン））  
 議 長 鯉淵 典之 委員長 書記 奥村 哲  
 オブザーバー 皆川（学会事務局）

## 【報告事項】

1. 前回教育委員会議事録について（奥村哲委員、資料1）  
 平成 27 年 3 月 2 0 日開催の平成 27 年第 1 回教育委員会議事録案が承認された。
2. 理事会への報告事項について（鯉淵委員長、資料2）  
 配布資料に基づいて報告された。
3. 日生誌教育のページについて（久野委員、配布資料あり）  
 配布資料に基づいて2016年5月号までの予定について報告があった。その上で、今後以下のテーマにつ  
 いて相応しい先生に依頼していくことが確認された。特に、アウトリーチに関する内容とBrain Bee、  
 生理学教育の国際比較等のテーマについて（次回会議（札幌）に向けて候補をもちよることになった）。
4. 出版物（MCQ（南沢委員）、クリアブック（渡邊委員）、一步一步（渋谷委員））進捗状況  
 MCQ（南沢委員、資料3と追加資料）：問題数381題で12月上旬に発行される。クリアブック（渡邊  
 リエゾン委員からの資料3）：11月中に著者校正を行い、年内に発行（2000円）。一步一步学ぶ生命  
 科学（渋谷委員、資料あり）：法人化趣意書（草案）が配布され、その内容が説明された。今後、法  
 人格の種類や詳細（利益相反）についてさらに検討していく。
5. 生理学会HPの進捗状況について（山下委員、資料あり）  
 以下について報告された。  
 生理学ニュースのあり方について  
 生理学エディター一覧を掲載した。  
 会員限定でUMINのサーバで公開中のモデル講義のビデオや資料をマイページから直接リンクしたい  
 という件（Web構築を現業者に依頼すると40万円かかる費用面と技術的問題から困難なので代わりに  
 一步一步へのバナーの変更に併せて別のバナーとして外部にリンクすることを検討する）。  
 アウトリーチ活動のHP掲載についてはアウトリーチタスクフォースからの依頼に基づいて、今後内  
 容を充実させていく。  
 教育プログラムバーコード印刷用PDFの印刷時の不具合の問題については、MacOSXとAdobe readerと  
 の組み合わせではなくOSXのプレビュー表示から印刷できることを確認した。  
 UMINの深部に収蔵されている優良教育コンテンツ（生理学教育素材集）は積極的に掘り起こし新た  
 に内容を充実させつつバナーからリンクできるように整理する。

ビデオ編集作業については、IMICへの依頼をやめるので予算的妥当性のある新たな委託先についてさらに検討する。

6. 事務局（IMIC）業務への見直し案について（鯉淵委員長、資料4）  
委員会時の出席確認を委員長にするなど、IMICからの業務見直し案について説明された。
7. 利益相反に関する自己申告書提出について（鯉淵委員長、資料5）  
資料に基づいて説明された。
8. 認定委員会からの報告（中島生理学エドゥケーター認定委員会委員長）  
午後の理事会報告事項について報告された。  
57人名の申請があり、今後、全員認定され認定証を発行し、HPに掲載する見込みである。

### 【討議事項】

1. 札幌大会教育プログラム（21日22日午前午後）について（石松委員、鯉淵委員長 資料6とメール回覧資料）  
以下について討議、確認された。  
高井先生、當瀬先生に依頼する受講登録のための機材、スタッフ、控え室について（資料6）。  
バーコードにPSJ Phys Eduの文字を予め入れること。  
アンケート内容（今年も行う）。  
Educator's Caféの実施について。  
教育プログラムの演者については石松委員を中心に最終調整段階  
座長は モデル：南澤、教育講演：石松、鯉淵、小山（いずれも敬称略）の各委員で調整  
今後、会場や時間確定後ポスターの印刷し（奥村哲）、例年取り発送する（鯉淵委員長）。
2. FAOPS2019（3月27-28日（会期は31日まで））と同時開催の生理学会大会について（鯉淵委員長、資料7）  
FAOPS2019組織委員会からの要望事項が報告された。  
日本語の教育講演についても4~5本用意することが要望されている。  
教育サテライト、FAOPSワークショップ、プレナリーレクチャー（日本語同時通訳でポイント対象にする）を行う事を検討する。（前回議事録も参照してください。）
3. 教育コンテンツHPからの公開内容について（鯉淵委員長）  
現状の進捗状況（報告事項）を踏まえさらに検討していく。
4. 今後の活動について（鯉淵委員長、資料あり）  
医学教育認証評価、および新専門医制度への対応等について討議を行った。